

受験番号

小論文

問題

令和4年3月31日にとりまとめられた「特別支援教育を担う教師の養成の在り方等に関する検討会議報告」を踏まえ、文部科学省は、特別支援教育に携わる教師の養成、採用及び研修等に係る今後の取組について通知（3文科初第2668号）を行いました。

この通知には、「共生社会の形成に向けたインクルーシブ教育システム構築のために学校教育が果たすべき役割や、特別支援教育を受ける児童生徒のみならず、通常の学級における障害のある児童生徒数の増加を踏まえ、全ての教師が、特別支援教育に関する理解を深め、専門性を持つことが重要」と記され、具体的に以下のような取組が示されました。

1. 教師の採用段階において、特別支援教育に関わる経験等を考慮するなどの工夫を行うこと
2. 全ての新規採用職員が概ね10年以内に特別支援教育を複数年経験することとなるよう人事上の措置を講ずるよう努めること
3. 管理職の登用等に当たっては特別支援教育の経験も含めて総合的に考慮すること
4. 特別支援学校の教師の免許保有率100%を目指して引き続き取組を進めること

これらの取組が、教師や児童生徒にもたらすメリット・デメリットにはどのようなものがありますか。あなたが、本専攻科修了後に就職を希望する学校・学級（小学校・中学校・高等学校の通常の学級、特別支援学校、あるいは、特別支援学級）を明記し、その立場から考えをまとめ、700字以上800字以内で記述しなさい。

なお、解答は、別紙の小論文・解答用紙に記述しなさい。

解答欄 (横書き)

本専攻修了後に就職を希望する学校・学級（ ）

This image shows a full page of graph paper. It features a uniform grid of squares. On the right side of the page, there are numerical labels indicating the vertical scale: 100, 200, 300, and 400. These labels are positioned at regular intervals along the right edge, corresponding to every 10 rows of the grid. The rest of the page is blank, with no data plotted or other markings.

解答欄の続き (横書き)

A blank graph paper with a grid of 20 columns and 15 rows. The vertical axis is labeled with values 500, 600, 700, and 800. A horizontal line is drawn across the grid at the 700 mark.